



2011-12 年度 R I のテーマ「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」
 R I 会長 カルヤン・パネルジー (Reach Within to Embrace Humanity)
八戸南ロータリークラブ会報
 例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル

ガバナー 小山内 康晴 会長 三川 博 幹事 榊 清蔵 会報委員長 岡山 明美
 ホームページ：<http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
 RI 第 2830 地区ホームページ：<http://www.rotary-aomori.org>

第 1787 回例会記録 親睦委員会担当例会
 2012 年 5 月 24 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1246



司会の工藤会員

1787 回例会要旨

- ・会長要件 (欲望とは)
- ・幹事報告
- ・各委員会報告 (出席、親睦)
- ・スペシャル席 村上 幹男会員
- ・親睦委員会担当例会 松田委員長

出席報告 清川出席委員

正会員 43 名出席免除会員を除く
 会員 34 名中
 本日の例会は免除会員 4 名を含む
 26 名出席率 68%
 前々回例会：出席率 100%



会長要件 三川会長

1 週間置きましての例会です。会長要件を一年間私の専門の話しをして来ました。最後まで自分の方針を貫きたいと思います。

「欲望は他者の欲望である」と、ラカンという人が言った言葉ですが奇をてらった思わせぶりの言葉です。精神分析学では色々な派があります。フロイトやユングはメジャーなグループですが、ラカンはマイナーなグループです。ラカンはフロイトの考え方を継いでいますが小さな学派です。

人間は欲望の塊であり、欲望を持って生きています。宗教や教育はその自制を説き、生産や創造に行きますが、欲望が過ぎれば人生破滅や破壊に行きます。しかし、全く欲望のない人達はひきこもりやニートなどに、現代社会の歪みとされている鬱、自殺なども欲望獲得に失敗した方であると言えます。



私達の欲望の根源は何処から出てくるのか？精神分析学では根源は自分が作り出すものではなく他者から受け継ぐものであると、他者の欲望を取り入れて自分の欲望が生まれてくると言われます。例えば石川遼、20 歳でマスターズ優勝をといいました。出来ませんがこの欲は父親から来ています。大リーグで活躍しているイチローも父親が小さい頃から育ててきています。2 人とも父親の欲望から引き継いで、親が育てあげて高い欲望を持ち育てて行ったと言えます。上手に育てていった、親との濃厚な信頼関係が背後にあるような気がします。それはまた愛情とも言えるのでしょうか。

ロータリークラブと欲望を考えますと、入ったら自分が素晴らしいロータリアンになるとすぐには考えられません。何が必要か、ロータリアン同士の親密な刺激しあう関係でロータリアンとしての欲望を開花させていくのだと思います。私達のロータリークラブの発展を考えると、互いの欲望を発展させる事で進歩があると思います。

幹事報告 榊幹事

- * 新会員が承認されました。光星学院副理事長、法官新一氏。推薦人は大澤会員です。
- * 例会変更

八戸 RC：6 月 27 日(水)は夜例会

八戸東 RC：6 月 1 日任意休会。29 日(金)夜例会

- * 5 月 18 日幹事会を開催しました。参加者は私と平光会員、伊藤会員、清川会員、熊谷エレクト



そして南風会の世話役下田会員でした。

- * 各委員長にファイルを配布します。引継ぎ事項の資料を入れてください。引継ぎは6月14日(木)の予定です。
- * 年次活動報告並びに計画を纏めておいて下さい。
- * ロータリー手帳がレーターボックスに入っています。使用しない方は事務局へ寄付ください。

ニコニコ・ボックス 松田委員長

三川会長:親睦委員会担当例会よろしくお願ひします。

久保田会員:平光さん写真ありがとう

スペシャル席

村上幹男会員

今日会場に来たら2人の方に釣り行ったか?と聞かれましたので、青森の湾内での鯛釣りの話しをしました。津軽の方では大きな鯛がつれていると聞きました。何十年も青森では湾内で鯛は釣れないと言われてきました。しかし三内丸山の縄文遺跡からは鯛の骨が出ています。

青森、油川の江良さんと言う方が色々工夫して鯛を釣ったと言う事で、ある釣り人が横浜町のエビス浜で江良さんの仕掛けで試し釣りをしたら鯛がつれたそうです。青森には西田式ブラーと言うメーカーがあり、江良さんの仕掛けに負けなようにと陸奥湾でやったが、駄目だったそうです。関東の方からも北で鯛を釣りたいと言ってきます。関東では海老で鯛を釣るといので持ってきても駄目だそうです。江良さんのブラーは軽く、針にイソメをありったけ付け、柔らかい長い竿で、リールは3万から5万のスピニングリールを使い、糸は強いナイロン細いやつです。鯛の引きは強いので、柔らかい竿は折れない為、スピニングリールは強い引きがあつて糸がすべるので変則で和らげる役目があり、ナイロンも伸びるやつでないと駄目です。竿、リール、糸で鯛をだまして釣るのです。私は53センチの鯛を上げるのに15分かかりました。

もう一つのエピソードとして、小学生の時、浅虫の海を散歩していたら、そこにいたじい様が私に海がすきかと聞き、大島のこの角度で鯛が来ると言いました。当時鯛はいないと言われていたので変なことを言うじい様だと思いました。3年前、釣りクラ



ブの鯛の大会があり参加しました。皆津軽海峡の脇のほうに行くのに、私の船だけ浅虫の方へ行きました。船頭と言わず自営と言ひ、小さなヨットでしたがかっこ良い人で、ここでやれと言われました。そこは昔じい様の言った角度でビックリしましたが、2枚釣り上げ見事優勝しました。

釣りをやっていると良い事は、時間を守る。忘れ物をしない。釣りは海の狩猟ですから自分の事は自分でやる覚悟で行く事です。以前日専連の大会があり、上位を独占したのは橋本昭一さんです。釣るも釣ったりですが、日専連の職員に餌をつけさせて、2人がカバーしてでした。帰りにご本人が「おれ何しに来たのか」と言いましたが、自分の事は自分でする事です。釣りをすると自分の事は自分でやり、時間を守り、忘れ物をしない人になります。

親睦委員会担当例会

松田義武委員長

村上さんの話良かったです。私も釣りが好きです。私はまだ皆さんを良く知らない1年でしたが、付き合えばいろいろな良い所があることがわかりました。

親睦委員会は会員間の親睦を深める為にいろいろ企画しました。夏の納涼例会では三川会長のログハウスでジャズを聞きながら、秋の家族会ではパークホテルで生演奏、クリスマス会はインターアクトやご家族も参加しピンゴ大会などもあり盛り上がりました。ひとえに皆様のお陰と感謝しております。来月は南風会のゴルフと年度末慰労例会です。沢山の方に参加していただきたいです。またニコニコも親睦委員会の任務です。ご協力をよろしくお願ひします。

行き届かない所やまだ顔と名前が一致しない方もあり失礼もしました。(委員会をやる事で)色々な勉強をさせて頂きました。私も会社へ行けばトップですが、皆さんも独特な物を持っていらっしゃいます。色んな方を見させていただいて勉強をさせて頂きました。御礼をもって挨拶とさせていただきます。

